

**【江南区】横越地区住民バス運行計画（変更）（案）について****1. 意見交換事項の概要**

平成 23 年 11 月からの本格運行以降、利用者数は年々増加傾向となっているが、さらなる利用者の拡大、利便性向上を目的に北ルート、南ルートともにルート変更およびバス停の新設を行う。

**2. 変更内容****【北ルート】****●中央卸売市場への乗り入れ**

- ・中央卸売市場内で勤務する方や、市場を利用する市民・事業者への対応として、市場から乗り入れの要望書が横バス協議会に出された。
- ・市場には青果品・生鮮品の販売、飲食店、金融機関等、横越地域住民にとっても需要のある施設であることから、利用者の拡大や利便性向上が見込まれる。

**【南ルート】****●運行ルートの一部見直し**

- ・現状のルートでは、プラントから木津方面にかけて、住宅地のない農道を運行しているため、沢海地区住民から不便との声が挙がっている。
- ・循環する際に、住宅の多い沢海地区を再度運行することで、利便性が向上し、利用者の拡大、収支改善が見込まれる。

**【バス停の新設】**

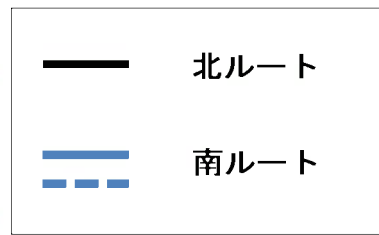
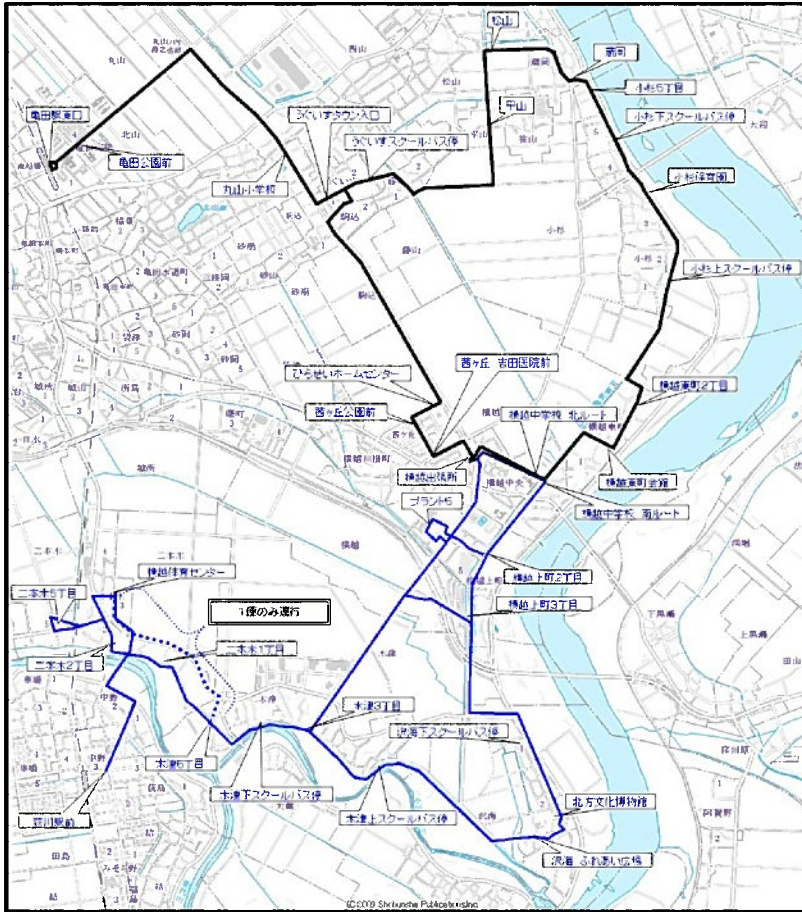
- ・平成 28 年度からスタートしたシニア半わり制度により、今後高齢者の利用がさらに伸びていくことが見込まれる。
- ・一方、バス停間の距離が長いところもあり、高齢者の利用しやすい環境が整っていない。
- ・子どもから高齢者まで、より利用しやすい環境整備を図り、さらなる利用者の拡大、利便性向上を図る。

北ルート：中央卸売市場前、藤山、小杉 3 丁目

南ルート：横越小学校、沢海 2 丁目、木津上入口、おぎんど橋、顕了寺前

計：8 基追加

【現行の運行ルート】



【変更後の運行ルート】

